

月食を見よう!

11月19日(金)の夕方から宵にかけて、全国で部分月食が見られます。

月食は、月が地球の影に入ることによって起こります。地球の影（本影）によって全て隠される「皆既月食」と、一部が隠される「部分月食」があります。今回は部分月食ですが、月の大部分が影の中に入ります。

部分月食の始まりは、16時18.4分です。ただし、醍醐地域では、東に山があるため、食の始まりは月が山の下にあって見られず、月が欠けた状態で空に昇ってきます。今回の月食は、とくに前半で月の高度が低いので、東の空が開けた場所で観察するのがよいでしょう。

月が最も欠けて見える、食の最大は18時02.9分です。皆既月食の場合には、完全に影の中に入った月が赤黒い色（赤銅色とも呼ばれる）になって見えることが多いのですが、一方で、多くの部分月食では影の部分の色は暗いだけではっきりしません。ただ今回の部分月食では月の大部分が影に入りますので、食の最大の頃には影の部分が色づいて見えるかもしれません。

月はその後、空を昇りながら地球の影から出ていきます。19時47.4分には月が影から離れ、部分月食が終わります。

テスト最終日の夕方、少し空を眺めてみるのはいかがですか？

